

高ヶ坂・成瀬フェスタ2020中止について

令和3年を迎えウイズコロナの中で、少しでも皆さんと楽しいひと時を持ちたいと企画していましたが「高ヶ坂・成瀬フェスタ2020」をコロナ感染拡大防止のために中止を余儀なくされてしまいました。木目田代表はじめ大倉運営委員長を中心に綿密な準備を進めてきた皆様にご報告し、次回開催に繋げたいと存じます。

○成瀬高校吹奏楽部の皆さんには、グラウンドで元気一杯に開会式のファンファーレをお願いしていました。

小川高校吹奏楽部の皆さんは、リモート演奏で参加いただく為にリモートの実証実験を何度も繰り返し、音質も低音より高音が良いことが分かり選曲も行って頂いていました。

○室内(フリースペース)では、民生児童委員協議会・高齢者支援センター・スマホ相談などを予定していましたが、生活様式が一変してしまい、不安に思っている方は、フェスタはありませんが、遠慮なく、高齢者支援センターまたは、民生委員にご相談下さい。

スマホ相談は今後どのようにするか担当者と調整中です。

○多目的室A・Bではボッチャの体験を開催する予定でした。ボッチャクラブは毎月2回練習会をしています。感染対策をしっかりとこなっていますので、体験にご参加下さい。

○ホールではWi-Fi環境下で、外部の演奏、その他外部のイベントの中継を予定しておりました。これは大がかりな機材を工夫し、さらに感染防止のためのアクリルボードも用意していました。

以上のように多くの皆さんがこの大変な状況の中で工夫をし「高ヶ坂・成瀬フェスタ2020」を開催すべく努力をしていました。来年は、今年蓄積したパワーと技術を大いに発揮してすばらしいフェスタを開催できると今から楽しみにしております。

高北自治会

高北自治会は、豊かな生活を持つ芹が谷公園の東側に隣接した、住宅を中心とした約100世帯のこじんまりした自治会です。小さな音楽会・夕涼み会・お餅つき・どんど焼き等をふれあい活動として行い、会員相互の親睦を図るとともに、防災訓練、子ども会支援等多彩な自治会活動を展開しています。

また、日常的にはコーラス部、お茶の会、花の会の部活動やリサイクル資源回収を活発に行い環境対策と自治会活動費の一部を得ています。



高見台町内会

活動内容

6月	生け花大会
8月	防災訓練
9月	米寿のお祝い
10月	熊野神社の祭礼(お神輿)時に神酒所として参加
11月	すいとん大会
12月	年末大掃除
12月	年末パトロール(毎週日曜日の夜間)
1月	成人のお祝い
毎週土曜日	「町トレ」午前中実施



鹿島自治会

鹿島自治会は、成瀬街道南側に位置し、1973年(昭和48年)に設立されました。当時は、成瀬駅もなく交通の便は「国鉄：原町田駅」よりのバスでした。造成された宅地内に鹿島神社のお社がありましたのが自治会名の由来です。創立46年が経過して大きく様変わりしました。現在の会員数276世帯、自治会の中央を流れる恩田川は、弁天橋公園を含み、春は桜、遊歩道は一年を通して散歩・ウォーキング・通勤通学等市民の憩いの場です。弁天橋公園ではラジオ体操、夏には納涼大会が行われます。

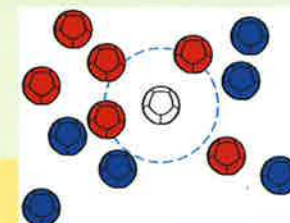


ポッチャ部活動報告

副代表 田辺一成

昨年9月26日に発足式があり、地域の皆様35名の方に参加して頂きました。それ以降、毎月2回ずつ練習会を行ってきました。毎回8人～13人の方に参加して頂き、のべ人数は80人を超えています。皆様、大変にありがとうございます。ポッチャは元々パラリンピックの正式種目で身体に障害のある人もできるスポーツです。その為高齢な方、あまり運動が得意でない方でも気軽に楽しむことができます。一旦始めると、一投一投に熱が入り、面白くなり適度の運動と達成感を得ることができます。皆様、お気軽に練習会にお出で下さい。ポッチャは、まだ地域で競技する人が少なく、地域の競技人口を増やすために、ポッチャ用具無料貸し出しも行っております。希望がありましたら、ご相談下さい。毎月2～3回実施していく予定ですが、4月以降の練習会の予定はまだ決まっておりません。

今後の予定はホームページ等でお知らせいたします。皆様、今後ともよろしくお願い致します。



ニューパワーズ 参加者募集

高ヶ坂・成瀬地区に住み暮らしていますが、どこの団体にも属していないけど、住み良い地域づくりに力を発揮してみたい方、地域活動に協力してみたい方、特にこんなアイデアがあるという方が参画できる枠です。若い世代・高齢者・定年を迎えた方・子育てを終えた方々のご参加をお待ちしています。

連絡先：事務局 中村 090-5820-7120

歴史ちよこっと噺 No.4

文：中村 清史

成瀬“鞍掛の松”

昔、新田義貞が北条氏と分倍ヶ原(府中市)で決戦し大勝しました。更に鎌倉に攻め込む折、現在の鞍掛台住宅地あたりに軍勢を留めて、兵馬をとともに休ませました。義貞も愛馬から鞍を外して、そこに生えていた手頃な松の木に鞍を掛けて休ませたということです。それから誰というともなく、その松を「鞍掛の松」と呼ぶようになりました。明治の頃まで「鞍掛の松」はあり、子供たちの木登り遊びの対象になっていました。現在、残念ながら松は枯れて残っていません。「鞍掛」の地名はバス停として残っています。ここは、高くて見晴らしの良い場所であり、また、付近に豊富に水の湧いている場所があったといえます。その為、一休みする場所として使われたと考えられます。また、一説に新田義貞ではなく、畠山重忠が幕府のあった鎌倉と彼の所領のあった武蔵国男衾郡畠山荘(埼玉県大里郡川本町畠山)とを往来するとき、鞍掛に休み、馬の鞍を松に掛けたともいわれています。鞍掛の松の現在地：西成瀬1-2「鞍掛の松公園」です。



“幻”の高ヶ坂・成瀬フェスタ2020準備風景



ご協力ありがとうございました。



参加予定だった団体からの一言

小川高校吹奏楽部 様

今回は本当に残念ですが、準備にかかわらせて頂いてコロナ禍においても、可能性を探っていた事は、非常に価値があったと思います。今後も楽しみにしております。

都立成瀬高等学校吹奏楽部 様

生徒のみんなも発表会を楽しみにしていました。次回の発表会を楽しみにしています

南成瀬中学校合唱部 様

合唱部の子ども達も残念に思っています。機会があれば是非お願いします。

高倉龍和ほか 様

またいつの日か地域に音楽が響き渡る事を心から願っております。

詩吟たかせ 様

中止はやむを得ないと思います。この時期、日頃の練習を発表する場は歓迎致します。

詩吟愛好会 様

コロナ禍に伴い今回屋外での出演を楽しみにしていましたが、中止となり非常に残念です。

吟照流町田吟誠会宗家会長 川添吟照

響鼓 様

コロナ過で中止になったことは残念ですが、またいつの日か開催される時は、喜んで馳せ参じます。

カホーダンス 様

にぎやかで美味しくてワクワクしかないコミュニティセンター祭りは子供たちが大好きな場所です。だから辛抱！開催を待ってますね！

(<http://kogasaka-naruse.com>) 町田市ホームページからもアクセスできます。是非ご覧ください。